

進路かわら版

進路指導だより
日田林工高等学校
進路指導室
平成28年
5月20日号

いよいよ始動 公務員補習の開講式

去る4月18日(月)、公務員補習の開講式が行われました。あいさつでは、佐藤教頭から、公務員の職責や仕事の幅が広いことや、本校のような指導体制ができてい学校は少ないので根気強く頑張りたいなどの話がありました。進路指導主任の鎌手先生からは授業時間以外の学習がポイントであることや最後まであきらめないことの大切さなどが確認されました。公務員担当後藤先生からの説明がなされた後、林業科3年松尾桂一郎君から誓いの言葉があり補習への意気込みが宣言されました。

公務員の希望者は企業就職との併願をすることができません。公務員の結果が判明した後に企業への出願が可能となります。企業に対して内定辞退ということになれば、求人の中でこれからの多くの後輩に不利益を残すことになるからです。それだけに、公務員一本に絞った真剣勝負となります。公務員補習を上手に活用しながら、不断の努力を積み重ねましょう。

ひた・くす合同企業説明会が開かれます 地元企業等29事業所が参加予定

6月25日(土)に日田・玖珠地域の企業が参加して生徒向けの説明会が実施されます。この会の目的は、地元企業に対する高校生の理解を深めるとともに地元での職業選択や進路活動の参考にしてもらうことです。3年生の全員が参加する予定で、すでに参加希望事業所の調査を実施しました。地元就職希望者に限らず、企業の内容や採用方針をよく聞いて今後の活動に役立てて下さい。



説明を熱心に聞く受講希望者



説明会の様子(昨年)

企業訪問を行います

各学科主任、3学年担当による企業訪問がはじまりました。例年この時期から6月にかけて、卒業生の様子や今年度の求人に関する方針を聞き取りながら3年生への求人依頼を行うために、企業への訪問を実施します。地元から関東まで、学校やそれぞれの学科と関連の深い企業には必ず訪問するように計画しています。その際、生徒の進路希望が把握できていれば訪問がなお一層効果的となります。それぞれが早めに目標を設定することがスムーズな進路決定につながるのです。

希望進路の達成に向けて、先生たちの行動はすでに始まっています。生徒の皆さんは受験先の決定、応募書類の作成や入社試験に備えて万全の準備をお願いします。

今後の進路日程に注目 !!

進路に関する日程を、PTA総会学校説明資料(p15)や3年生に配布した進路の手引き(p1)に掲載しています。三者面談や夏期補習、応募書類の提出等の大切な日程が記載されていますので、今後の計画的な活動のためにも確認しておきましょう。もちろん日程だけではなく、タイムリーに発行される学科通信や学年・クラス通信の進路情報からも目を離さず注目しましょう。

コラム

なぜ、コミュニケーション能力なのか？

企業の採用担当者に「求める人材」について聞くと、必ず指摘されることがコミュニケーション能力です。そこで今回は、コミュニケーションが特に重視される理由を考えてみたいと思います。

教科書にも載っているほど基本的なことですが「組織の3要素」という用語があります。それは、①共通の目的、②共同意識、③コミュニケーションの3つです。企業などの組織において共通の目的(①)を達成するためには、目標を掲げるだけではなく、その先に進む必要があります。そこで大切なのが、「仲間と力を合わせて協力しながら役割を果たそうとする意志」と「それぞれの考えや情報を確実に伝え合うこと」なのです。この2つの要点が②、③になります。

このことから、「コミュニケーション能力」は組織そのものである企業がその役割を果たすために大切な能力で、採用選考で重視される項目の10年以上連続第1位ということが十分にうなずけます。

では、コミュニケーション能力とは具体的にはどのような能力を意味するのでしょうか。次回以降のコラムで考えてみたいと思います。友人グループやクラス内でもぜひ話し合ってみてください。ちなみに、学校も組織の一つです。よい学校やクラスを作るためにも「組織の3要素」を考えてみましょう。